

日中関係学会 2024年新春講演会  
2024年1月30日(火)

<新春講演>

2024年の中国と日本の対応

講演 宮本雄二(会長 元駐中国大使)

日中関係学会(会長・宮本雄二 元日本国駐中国特命全権大使)は、恒例の新春講演会を開催します。講演会では、宮本会長より以下の演題でお話しします。

今回は、久しぶりに会場に皆さんをお迎えして実施します。zoomによるオンライン参加も可能ですが、リアル交流ご希望の方は是非会場にお越しください。懇親会も予定しております。なお、会員以外の方のご参加も歓迎いたします。

<開催概要>

日時：2024年1月30日(火) 18:30~20:00 (終了後に同フロアで懇親会 ~21:00)

場所：日本教育会館 9階第5会議室

[https://ikss.net/wp-content/uploads/2018/10/jec\\_access.pdf](https://ikss.net/wp-content/uploads/2018/10/jec_access.pdf)

講師：宮本雄二会長(元中国駐劔日本国特命全権大使、宮本アジア研究所代表)

演題：「2024年の中国と日本の対応」

概要：2024年の「習近平の中国」を待ち受ける対外関係、経済、社会の課題と見通し及びそれらの与える政治への影響を考察する。米国の大統領選挙に代表される国際情勢の転変の中で、日中戦略的互惠関係の持つ意味とその限界を考えながら、日本外交の対中戦略について再考する。

議事次第：18:30~19:30 宮本会長講演

19:30~20:00 質疑応答

(終了後、同フロア「芙蓉」(喜山倶楽部)にて懇親会実施、21時迄)

<参加費(懇親会込)>

会場(会員：一般2,000円、学生無料；非会員：一般3,000円、学生1,000円)

オンライン参加(会員・学生：無料、一般非会員：1,000円)



講師紹介：福岡県出身。1969年外務省入省。90年アジア局中国課長、94年在アトランタ日本国総領事、97年在中国日本国特命全権公使、01年 軍備管理・科学審議官、02年ミャンマー駐劔日本国特命全権大使等を経て06~10年 中国駐劔日本国特命全権大使。退官後 2010年より日中関係学会会長。(近著)『東アジア最新リスク分析』(日本経済新聞出版)2022年6月、『2035年の中国 習近平路線は生き残るか』(新潮新書)2023年4月

### 【お申込方法】

下記のリンクから「Google form」を開き、▼氏名、▼ふりがな、▼メールアドレス、▼電話番号（任意）、▼勤務先（又は元職。学生は学校、学部、学年）▼会員（関東・東海・関西の別）・非会員（社会人一般、学生）、▼会場・オンライン参加の別、▼懇親会出欠を明記の上、ご登録下さい。（登録後「2024年新春講演会へのご参加申込を承りました」とのメッセージが出ますが、確認メールは送られませんので、重複登録にご注意下さい）

<https://forms.gle/t1qzFwc3cnjHMve96>

何らかの事情で Google form を開けない方は、email の件名に「1月30日新春講演会参加希望」とお書きの上、上記の必要事項を記載して、下記の担当者にお送りください。

参加費は当日会場受付にて申し受けます。

オンライン参加のための zoom リンク情報は、後日、email でお知らせします。

### 【オンライン参加で、非会員（社会人）の方】

上記 form でお申込み後に、参加費のお支払い方法をご案内します（ゆうちょ銀行予定）  
ご入金確認後、zoom 情報を email でお知らせします。

なお準備の都合上、参加申込・オンライン参加費振込とも、1月29日（月）までにお願いします。

申込受付担当：中島俊輔（日中関係学会事務局理事） shun.nakajima@gmail.com

皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

日中関係学会本部事務局 担当 松野豊（理事）